



令和8年度 北上川流域ものづくりネットワーク 定時総会

日時：令和8年5月29日（金）13:00～14:15
場所：ANAホリデイ・イン岩手北上「銀河の間」

次 第

1 開 会

2 代表挨拶

3 会員状況

4 議 事

- (1) 第1号議案 令和7年度事業報告並びに収支決算について
- (2) 第2号議案 令和8年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
- (3) 第3号議案 規約の改正について

5 情報提供

6 その他

7 閉 会

-
- いわて自動車・半導体関連産業集積促進協議会 合同総会（15:00～15:50）
 - 講演会（16:00～17:15）
 - 交流会（17:30～19:00）

目 次

会員名簿	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第1号議案	令和7年度事業報告・・・・・・・・	2
	令和7年度収支決算書・・・・・・・・	1 2
	監査報告書・・・・・・・・	1 6
第2号議案	令和8年度事業計画（案）・・・・・・・・	1 7
	令和8年度収支予算書（案）・・・・・・・・	2 2
第3号議案	規約の改正について・・・・・・・・	2 4

北上川流域ものづくりネットワーク会員名簿（全会員数 226 会員）

令和8年5月29日現在

I 企業会員 150 社

【盛岡地域】 13社

- 1 株式会社興和電設
- 2 株式会社小林精機
- 3 シミックCMO株式会社 西根工場
- 4 土樋バルス株式会社
- 5 株式会社東亜電化
- 6 東北紙器株式会社
- 7 東北電力株式会社 岩手支店
- 8 トヨタL&F岩手株式会社
- 9 株式会社ミクニ 盛岡事業所
- 10 盛岡セイコー工業株式会社
- 11 森田製作株式会社
- 12 株式会社やまびこ 盛岡事業所
- 13 株式会社リードコナン

【花巻地域】 20社

- 1 株式会社アイオー精密
- 2 旭エンジニアリング株式会社
- 3 旭工業株式会社 花巻工場
- 4 アツデン株式会社 岩手工場
- 5 イーエヌ大塚製薬株式会社
- 6 株式会社今弘商店
- 7 株式会社ウノー・インダストリー
- 8 株式会社協和製作所
- 9 共和熱処理株式会社 岩手工場
- 10 株式会社サトウ精機
- 11 株式会社伸和光機
- 12 竹内真空被膜株式会社
- 13 株式会社エクセルシャノン
- 14 日東工業株式会社 花巻工場
- 15 日興電気株式会社
- 16 日成株式会社
- 17 花巻信用金庫
- 18 富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社 花巻事業所
- 19 株式会社オプトル 花巻事業所
- 20 和同産業株式会社

【奥州地域】 33社

- 1 株式会社相澤鐵工所 岩手工場
- 2 アイシン東北株式会社
- 3 株式会社EJサービス 岩手事業所
- 4 イワフジ工業株式会社
- 5 株式会社エイランドティアー 江刺工場
- 6 株式会社及精製造所
- 7 及源精造株式会社
- 8 大井電気株式会社 水沢製作所
- 9 鎌田段ボール工業株式会社
- 10 株式会社キンレイ
- 11 小岩金網株式会社 岩手衣川工場
- 12 株式会社小林機械
- 13 有限会社ジーエフトップ
- 14 ショノギファーマ株式会社 金ヶ崎工場
- 15 白金運輸株式会社
- 16 株式会社創造ファクトリ
- 17 株式会社タカシユウ
- 18 株式会社千田精密工業
- 19 株式会社デンジアイズ
- 20 株式会社デンソー岩手
- 21 東京エレクトロテクノロジーソリューションズ株式会社
- 22 トヨタ自動車東日本(株) 岩手工場
- 23 内外テック株式会社
- 24 株式会社ナテック 岩手工場
- 25 株式会社西浦精機
- 26 ファインシスター東北株式会社
- 27 株式会社フジギン
- 28 ブランゼージャパン株式会社
- 29 株式会社丸岩
- 30 水沢信用金庫
- 31 株式会社ミズサワセミコンダクタ
- 32 株式会社ヤマデン
- 33 吉川化成株式会社 東北工場

【遠野地域】 7社

- 1 SMC株式会社 遠野工場
- 2 株式会社クライン 岩手事業所
- 3 有限会社ツクバ精密
- 4 筑波ダイカスト工業株式会社 遠野工場
- 5 遠野精器株式会社
- 6 株式会社トーンキー
- 7 株式会社ワイ・デー・ケー

【大船渡地域】 2社

- 1 ゆわて吉田工業株式会社
- 2 株式会社理工電気

【北上地域】 54社

- 1 株式会社阿部製作所
- 2 Astemoハイキャスト株式会社
- 3 株式会社サウステック
- 4 岩手製鉄株式会社
- 5 株式会社WING
- 6 有限会社ウスイ製作所
- 7 株式会社薄衣電解工業 北上工場
- 8 株式会社エレック北上
- 9 大村技研株式会社
- 10 雄勝セラミックス株式会社
- 11 河西テクノ株式会社
- 12 キオクシア岩手株式会社
- 13 株式会社キクホー
- 14 株式会社北上エレメック
- 15 北上信用金庫
- 16 北上樋屋デカル株式会社
- 17 北上鐵工株式会社
- 18 株式会社鬼柳
- 19 株式会社ケー・アイ・ケー
- 20 株式会社ケディカ 北上工場
- 21 クミコン東日本株式会社 岩手工場
- 22 株式会社後藤製作所
- 23 サタケ東北株式会社
- 24 株式会社システムベース
- 25 シチズンマンナリー株式会社 北上事業所
- 26 株式会社ジャパンセミコンダクター
- 27 株式会社鈴木商館 岩手事業所
- 28 スリーエムジャパンプロダクツ株式会社 岩手事業所
- 29 株式会社タクミ電機工業
- 30 株式会社ツガワ 北上工場
- 31 TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社
- 32 株式会社テクノメイツ
- 33 株式会社東北イノアック 北上工場
- 34 東北小島株式会社
- 35 東北小旗株式会社 岩手営業所
- 36 東北日発株式会社
- 37 トヨタ紡織東北株式会社
- 38 トヨタ輸送東北センター株式会社
- 39 株式会社ナガソノ
- 40 ハイプラ化成株式会社
- 41 ハリママリ岩手株式会社
- 42 有限会社パワー・ミクロン
- 43 バンチ工業株式会社 北上工場
- 44 株式会社平野製作所
- 45 富士産業株式会社 北上工場
- 46 富士善工業株式会社
- 47 ホク株式会社
- 48 株式会社丸片ガス
- 49 株式会社マルサ
- 50 武藤工業株式会社 東北事業所
- 51 有限会社大和製作所
- 52 谷村電気精機株式会社
- 53 株式会社横川日電業
- 54 株式会社ラプラス 北上営業所

【一関地域】 21社

- 1 株式会社アステックコーポレーション
- 2 株式会社アロン社
- 3 一関信用金庫
- 4 一関ヒロセ電機株式会社
- 5 株式会社岩城ピーシー
- 6 SWS東日本株式会社
- 7 川崎印刷株式会社
- 8 興栄通信工業株式会社
- 9 有限会社光成工業
- 10 株式会社佐原
- 11 三光化成株式会社
- 12 千住スプリングラー株式会社
- 13 株式会社千蔵マランツ
- 14 株式会社大昌電子 岩手工場
- 15 株式会社東北ウエノ
- 16 株式会社長島製作所
- 17 日本端子株式会社花泉工場
- 18 ハヤテレ東北株式会社
- 19 株式会社フタバ平泉
- 20 株式会社村上商会 アドバンス事業部
- 21 株式会社リケンNPR岩手

令和7年5月30日以降の入退会状況
【退会4】(株)永島製作所東北事業部、大森クローム工業(株)、(株)ツクバ、(株)アイカムス・ラボ

【入会8】金ヶ崎町商工会、ブランゼージャパン(株)、トヨタL&F岩手(株)、河西テクノ(株)、(株)アステックコーポレーション、内外テック(株)、県立千厩高等技術専門学校、(株)村上商会アドバンス事業部

II 学校会員 20 校

【高等学校】 13校

- 1 県立盛岡工業高等学校
- 2 県立花北青雲高等学校
- 3 県立花巻南高等学校
- 4 県立黒沢尻工業高等学校
- 5 県立水沢工業高等学校
- 6 県立一関工業高等学校
- 7 県立千厩高等学校
- 8 県立大船渡東高等学校
- 9 県立釜石商工高等学校
- 10 県立宮古商工高等学校
- 11 県立久慈翔北高等学校
- 12 県立種市高等学校
- 13 県立北桜高等学校

【大学等】 7校

- 1 岩手大学
- 2 岩手県立大学
- 3 一関工業高等専門学校
- 4 県立産業技術短期大学校
同上 水沢校
- 5 県立千厩高等技術専門学校
- 6 県立宮古高等技術専門学校
- 7 北上コンピュータ・アカデミー

III 団体会員 39 団体

- 《工業クラブ》
- 1 一般社団法人 岩手県工業クラブ
 - 2 盛岡工業クラブ
 - 3 花巻工業クラブ
 - 4 北上工業クラブ
 - 5 アデルイの里・胆江工業クラブ
 - 6 両磐インダストリアルプラザ
 - 7 前沢工業クラブ
- 《商工会議所等》
- 8 岩手県商工会連合会
 - 9 盛岡商工会議所
 - 10 花巻商工会議所
 - 11 北上商工会議所
 - 12 奥州商工会議所
 - 13 一関商工会議所
 - 14 前沢商工会
 - 15 遠野商工会
 - 16 金ヶ崎町商工会
- 《その他団体》
- 17 岩手県機械金属工業協同組合連合会
 - 18 地方独立行政法人岩手県工業技術センター
 - 19 岩手県高等学校教育研究会 工業部会
 - 20 岩手県職業能力開発協会
 - 21 岩手県中小企業家同友会
 - 22 岩手県中小企業団体中央会
 - 23 公益財団法人岩手県南技術研究センター
 - 24 公益財団法人いわて産業振興センター
 - 25 職業訓練法人 北上職業訓練協会
 - 26 北上ネットワーク・フォーラム
 - 27 ポリテクセンター岩手
 - 28 連合岩手 花巻北上地域協議会
 - 29 一般社団法人 岩手県発明協会
 - 30 水沢鑄物工業協同組合
 - 31 盛岡市青少年発明クラブ
 - 32 奥州市青少年発明クラブ
 - 33 北上建設組合
 - 34 特定非営利活動法人 未来図書館
 - 35 一般社団法人岩手県電業協会
 - 36 遠野ものづくりネットワーク
 - 37 県北ものづくり産業ネットワーク
 - 38 宮古・下閉伊モノづくりネットワーク
 - 39 気仙ものづくり産業人材育成ネットワーク

IV 行政会員 17 団体

- 1 盛岡市
- 2 八幡平市
- 3 滝沢市
- 4 花巻市
- 5 花巻市教育委員会
- 6 北上市
- 7 北上市教育委員会
- 8 西和賀町
- 9 奥州市
- 10 奥州市教育委員会
- 11 金ヶ崎町
- 12 一関市
- 13 一関市教育委員会
- 14 平泉町
- 15 遠野市
- 16 岩手県
- 17 岩手県教育委員会

令和7年度基本方針

- 地域が一体となり優れた人材を育て、岩手で育った人材が地域に貢献していく姿を目指し、小学校からの各段階に応じたものづくり人材の育成に取り組みます。
- 北上川流域ものづくりネットワーク（以下「ネットワーク」）20周年に向け、これからのネットワークのあり方について検討します。

1 小中学校等対象事業

(1) 工場見学・出前授業支援【R7計画：50回】

学校の希望に応じ、見学先の調整や工程の作成、出前授業講師との調整及び学校への講師派遣などを行うとともに、工場見学に要する経費の補助と、企業が出前授業を行う際に必要となる材料費について支援しました。

実績 48回

- 工場見学 実施 39回（小学校 27回、中学校 12回）
- 出前授業 実施 9回（中学校 9回）

(2) ものづくり体験教室 in 工場【R7計画：10回】

小中学生を対象とした工場見学と工場でのものづくり体験教室を開催し、ものづくりの楽しさを感じてもらうと共に地域企業を知る機会を提供しました。

実績 16回（小学生 141名、保護者等 126名）

No.	月 日	企業名	市町村	内容	小学生等	保護者等
1	7月31日	川嶋印刷(株)	平泉町	紙ねんどを作ろう	10名	11名
2	8月1日	(株)東亜電化	盛岡市	スケルトンリーフを作って、メッキや染色をしよう	4名	3名
3	8月5日	竹内真空被膜(株)	花巻市	ガラスを加工して、オリジナルデザインの鏡を作ろう	14名	12名
4	8月5日	(株)佐原	一関市	形状記憶バネを使って、不思議なメッセージボードを作ろう	6名	5名
5	8月6日	日東工業(株)	花巻市	電気の流れを学習して、電気の力で釣りをしよう	12名	13名
6	8月9日	(有)光成工業	一関市	鉄を溶接・加工して、自分だけの作品を作ろう	16名	14名
7	8月9日	興栄通信工業(株)	一関市	はんだゴテという工具を使って、電子ホタルを作ろう	9名	6名
8	8月9日	(株)サトウ精機	花巻市	金属を削って、オリジナルのペーパーウェイトを作ろう	4名	4名
9	1月6日	(株)東北ウエノ	一関市	いろいろな材料を使ってオリジナルケースを作ろう	5名	6名
10	1月8日	(株)アイオー精密	花巻市	金属を削ってオリジナルのコマを作ろう	10名	6名

No.	月 日	企業名	市町村	内容	小学生等	保護者等
11	1月8日	(株)薄衣電解工業	北上市	金メッキをして、金の葉っぱを作ろう	14名	11名
12	1月9日	(有)大和製作所	北上市	金属を削ってオリジナルのネームプレートを作ろう	8名	6名
13	1月12日	S M C (株)遠野第二工場	遠野市	ペットボトルカーを作って空気の力で走らせよう	14名	14名
14	1月12日	(株)千田精密工業	奥州市	樹脂を削ってオリジナルのネームプレートを作ろう	8名	6名
15	1月14日	東北紙器(株)	雫石町	段ボールでイスやペン立てを作ろう	2名	2名
16	3月26日	(株)及精鑄造所	奥州市	金属を溶かしてオリジナルのキーホルダーを作ろう	5名	7名

(3) 小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援事業【R7計画15回】

企業会員、団体会員及び学校会員が、小中学生を対象としてものづくりの理解促進等に係る事業を実施した場合、その経費の一部を補助しました。

実績 13回 (学校7回、団体6回)

No.	月 日	学校・団体名	市町村	内 容
1	6月14日、15日	一関工業高校	一関市	菽苳 DE マルシェ (子供向け体験実験)
2	6月26日～	黒沢尻工業高校	北上市	黒沢尻工業高校出前授業プログラム (全5回)
3	7月13日	盛岡市少年少女発明クラブ	盛岡市	出前授業 2025
4	7月26日	花巻工業クラブ	花巻市	第34回夏休み工作教室「エアーロケットを作ろう！飛ばそう！」
5	7月29日	黒沢尻工業高校	北上市	令和7年度小学生ものづくり教室 in 黒工
6	8月2日	公益財団法人岩手県南技術研究センター	一関市	令和7年度キッズサイエンス
7	8月3日	盛岡工業高校	盛岡市	令和7年度夏休み親子電気工作教室
8	8月5日	一般社団法人岩手県発明協会	花巻市	令和7年度いわて少年少女発明クラブ夏休み交流会
9	9月27日	産業技術短期大学校水沢校	奥州市	学園祭におけるものづくり体験教室
10	10月25日、26日	江刺産業まつり実行委員会 (奥州商工会議所)	奥州市	第40回江刺産業まつり「ものづくり教室」
11	12月4日、10日、11日、12日、15日	千厩高校	一関市	近隣中学校出前授業

No.	月 日	学校・団体名	市町村	内 容
12	12月25日	宮古高等技術専門学校	宮古市	ものづくり体験教室
13	2月15日	盛岡市少年少女発明クラブ	盛岡市	ものづくり体験教室2025

2 高校・短大等対象事業

(1) 実技講習会等の実施支援【R7計画：8回】

工業高校生を対象とした資格取得に向けた実技講習会等を開催しました。また、実技講習会に必要な講師指定の実習材料及び講師謝金について補助しました。

実績 5回

○ものづくりコンテスト運営費補助

10月31日～1月17日に開催される高校生ものづくりコンテストの運営費を補助。

○実技講習会

- ・釜石商工高校（電子機器組立て） 3回
- ・千厩高校（第2種電気工事士） 1回

(2) インターンシップの実施支援【R7計画：3校】[拡充]

工業高校生の就労体験による職業意識の醸成と地元企業の理解促進の機会のさらなる創出を図るため、長期インターンシップや学校の長期休暇を活用した有給インターンシップについて、企業及び学校への情報提供等を行いました。

実績 7校（有給インターンシップ） 夏季・冬季実施校の延べ数

- ・事業：有給インターンシップ
- ・対象：1、2年生
- ・参加企業：実施企業2社（参加企業 延べ17社）
- ・実施期間：夏季・冬季休暇期間中

【実施校、実施企業】

学校名	夏季休暇中 募集企業	参加生徒	冬季休暇 募集企業	参加生徒
花北青雲高校	2社	—	3社	—
黒沢尻工業高校	3社	1名	2社	—
水沢工業高校	2社	—	—	—
一関工業高校	3社	—	—	—
千厩高校	2社	1名	—	—

(3) 工場見学・出前授業支援【R7計画：50回】

工場見学については、工業高校等の希望に応じ、見学先の調整や行程の作成を行いました。出前授業については、学校への講師派遣を行うほか、オンラインによる工場見学の実施を支援しました。

また、黒沢尻工業高校専攻科の「地域産業」（出前授業）の開催を支援し、地域企業を知る機会を提供しました。

実績 45回（工場見学 9回、出前授業 10回、地域産業 25回、オンライン工場見学1回）

(内訳)

○工場見学（9回）

No.	月 日	学 校 名	学 年	見 学 先
1	7月8日	盛岡工業高校 工業化学科	1、2年	シミックCMO(株)西根工場、DOWAテクノエンジニア(株)松尾事業所
2	12月18日	盛岡工業高校 工業化学科	2年	イーエヌ大塚製薬(株)、キオクシア岩手(株)、エア・ウォーター(株)
3	2月19日	一関工業高校電気電子科	2年	大井電気(株)水沢製作所、キオクシア岩手(株)
4	2月19日	一関工業高校電子機械科	1年	SWS東日本(株)、(株)日ピス岩手
5	2月25日	千厩高校産業技術科	1年	トヨタ紡織東北(株)、産業技術短期大学校水沢校、千住スプリンクラー(株)
6	2月25日	千厩高校産業技術科	2年	キオクシア岩手(株)、SWS東日本(株)
7	2月25日	千厩高校生産技術科	2年	(株)千厩マランツ、クレアネイト(株)、日本端子(株)花泉工場
8	2月25日	千厩高校普通科	2年	ハヤテレ東北(株)、(株)一関 LIXIL 製作所、(株)千厩マランツ
9	2月26日	一関工業高校電子機械科	2年	和同産業(株)、Astemo ハイキャスト(株)

○出前授業（10回）

No.	月 日	学 校 名	学 年	講 師
1	5月13日	盛岡工業高校工業化学科	3年	シミックCMO(株)西根工場
2	5月15日	盛岡工業高校工業化学科	2、3年	DOWAテクノエンジニア(株)松尾事業所
3	5月29日	盛岡工業高校工業化学科	2、3年	地熱エンジニアリング(株)
4	7月14日	千厩高校産業技術科	1～3年	(有)光成工業、川嶋印刷(株)
5	7月25日	黒沢尻工業高校専攻科	2年	(株)デンソー岩手
6	8月20日	黒沢尻工業高校（本科）	2年	武藤工業(株)、東北精密(株)、南部電気工事(株)、(株)オプトル、東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)、(株)伊藤組
7	8月28日	盛岡工業高校工業化学科	2年	イーエヌ大塚製薬(株)花巻工場
8	10月9日	産業技術短期大学校水沢校生産技術科	1年	旭工業(株)花巻工場
9	10月22日	黒沢尻工業高校（本科）		イワフジ工業(株)、北上電工(株)、(株)エヌ・ティ・ティエムイー、トヨタ紡織東北(株)、(株)昭和管工、トヨタ自動車東日本(株)
10	11月6日	盛岡工業高校工業化学科	2年	大東環境科学(株)

○地域産業（25回）【黒工専攻科1年生対象の出前授業】

No.	月 日	講 師
1	4月14日	県南広域振興局
2	4月17日	富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング(株)
3	4月21日	川嶋印刷(株)
4	4月24日	(株)東北ウエノ
5	5月1日	(株)アイオー精密
6	5月8日	日本端子(株)花泉工場
7	5月15日	(株)薄衣電解工業
8	5月19日	トヨタ紡織東北(株)
9	5月22日	(株)エイアンドティー江刺工場
10	5月26日	和同産業(株)
11	5月29日	(株)ミクニ
12	6月2日	シオノギファーマ(株)
13	6月9日	旭工業(株)
14	6月12日	旭エンジニアリング(株)
15	6月16日	(株)デンソー岩手
16	6月19日	一関ヒロセ電機(株)
17	6月23日	武藤工業(株)
18	6月26日	シミックCMO(株)西根工場
19	6月30日	日成(株)
20	7月3日	(株)横川目電業
21	7月7日	(株)オプトル
22	7月10日	(株)阿部製作所
23	7月14日	(有)パワー・ミクロン
24	7月17日	(株)WING
25	7月24日	北上市

○ オンライン工場見学（1回）

・2月17日 参加校：黒沢尻工業高校、一関工業高校

（参加企業 12社）

シミックCMO(株)、(株)タクミ電機工業、(株)エレック北上、日本端子(株)、和同産業(株)、(株)アイオー精密、(株)デンソー岩手、(株)ウノーインダストリー、SMC(株)、キオクシア岩手(株)、サタケ東北(株)、(有)パワー・ミクロン

【振り返り】

令和6年度は、ネットワーク事務局がホストとなり、オンライン工場見学を行ったが、今年度は各企業がホストとなり、当日は企業と学校のみで実施することができた。この実施方法が定着することで、もっと自由に企業が生徒へ企業PRする場の設定ができるようになることが期待できる。

(4) 地域高度技能人材育成支援事業【R7計画：3名】

黒沢尻工業高校専攻科への進学を促進するため、通学困難地域から進学する生徒への家賃等の一部を補助しました。なお、令和7年度の支援対象者は3名でした。

実績 3名

令和7年度に通学困難地域から入学した3名への家賃補助を実施。

(5) 高校生の地域企業展示会見学支援【R7計画：1回】

工業高校生等が、地域で実施する企業展示会を見学する際のバス代を支援します。

実績 なし

(6) 工業系高校で開催される文化祭への企業出展支援（県南広域振興局と連携）【R7計画：3校】【新規】

県立工業系高校で開催される文化祭にもものづくり企業のブースを設置し、生徒及び保護者に対し、地域ものづくり企業を知る機会を提供しました。

実績 4校（盛岡工業高校、黒沢尻工業高校、水沢工業高校、千厩高校）

参加企業 延べ33社。

※釜石商工高校は実施希望があったが、企業からの応募がなかったため実施できなかった。

（内訳）

学 校 名	開催期日	参加企業
盛岡工業高校	10月24日、25日	(株)小林精機、千住スプリングラー(株)、SMC(株)、(株)YDKテクノロジーズ盛岡事業所
黒沢尻工業高校	10月24日、25日	(株)WING、富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング(株)花巻事業所、旭工業(株)、日東工業(株)花巻工場、(株)アイオー精密、ケミコン東日本(株)岩手工場、(株)オプトル、和同産業(株)、(株)ウノーインダストリー、(株)クボテック、(株)千田精密工業東和工場、北上市水道工事業協同組合、産業技術短期大学校水沢校
水沢工業高校	10月24日、25日	(株)及精铸造所、(株)岩手東京ワイヤー製作所、(株)クボテック、(株)佐原、小岩金網(株)衣川工場、(株)高木工業所一関工場
千厩高校	10月17日、18日	(株)アロン社、(株)大昌電子、ニッコー・ファインメック(株)、日本端子(株)花巻工場、千住スプリングラー(株)、(株)クボテック、(株)アーナル研究所、(株)高木工業所一関工場、(株)佐原、SMC(株)

【振り返り】

新規事業であったが、学校・企業の協力により4校で実施することができた。実施後のアンケートによると、参加企業の9割以上が満足したと回答。生徒や保護者との接点を作ることができる貴重な機会であったという意見が多かった。一方で、一般公開されない金曜日はほとんど見学者がいなかった、人通りがない場所に配置された、などの声もあり、学校は何度も校内放送するなどして生徒の参加を呼び掛けていたが、集客につながらなかったケースもあった。

来年度の実施に向けてより良い実施方法について学校と協議していく。

(7) 会員企業の情報発信

出前授業、企業見学会や高校文化祭での企業展示の際にネットワークのチラシを配付。

また、県南広域振興局管内の高校に対し、生徒・保護者への連絡ツールを活用した情報発信を依頼。

3 指導者対象事業

(1) 指導者研修会（実技講習会、講演会）【R7計画：2回】

教員等を対象に、企業講師による実技講習会や講演会の開催を支援しました。

実績 3回

- ・ 9月9日 中部教育事務所 実践的キャリア教育研修会（講師：北上鐵工(株)）
- ・ 9月24日 県南教育事務所 実践的キャリア教育研修会（講師：日本端子(株)花泉工場）
- ・ 11月26日 中部教育事務所 中堅教諭資質向上研修会（講師：キオクシア岩手(株)）

※「実践的キャリア教育研修」は(2)企業見学会支援の事業内容となっているが、今年度は企業による講話を実施したため、(1)指導者研修会に実績を計上する。

(2) 企業見学会支援【R7計画：5回】

小中学校の教員を対象とした「実践的キャリア教育研修会」の開催支援、高校の教員を対象としたミニ企業見学会（現地集合・解散型見学会）を開催しました。

実績 13回

- ・ 6月6、9、10、13日 教員向け企業見学会 10回（見学先：(株)エイアンドティー江刺工場、(株)薄衣電解工業北上工場、イーエヌ大塚製薬(株)、(株)ツガワ花巻工場、トヨタ自動車東日本(株)岩手工場、旭工業(株)、(株)アイオー精密、和同産業(株)、キオクシア岩手(株)、TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)北上工場）

※参加者延べ87名

- ・ 6月3日 北上市教育研修会社会科部会・総合的な学習の時間部会（見学先：キオクシア岩手(株)）
- ・ 9月10日 北上市小中学校校長会（見学先：キオクシア岩手(株)）
- ・ 11月5日 岩手県高等学校長協会就職対策委員会（見学先：(株)アイオー精密）

4 会員企業等対象事業

(1) ものづくりいわて塾の開催【R7計画：7回】

若手従業員を対象に、TPM活動の現場実践を通じてカイゼンへの気づきを学ぶことを目的に、ものづくりいわて塾を開催しました。また、継続的な塾活動を通じて塾生同士の交流を図りました。

実績 7回

講師を内海 義浩氏(Universal Monozukuri Laboratory)に依頼し、塾生10社18名で実施。

7回実施済み(6/24、7/23、8/21、9/18、10/16、11/20、12/16)。12/16は成果発表会と卒塾式を実施。

(2) 生産性向上のためのからくり改善勉強会【R7計画：6回】

「シンプル」、「手作り」、「ローコスト」なからくり改善について、現場見学、グループワークや職場での実践により学ぶ勉強会を開催しました。

実績 6回

今年度新たに(株)デンソー岩手モノづくり革新部モノづくり革新課チーム長の佐藤 元気様を講師に迎え、これまでもお願いしていた(株)アイオー精密 製造本部ものづくり連携センターの菊池 敏弥 様との2名の講師で勉強会を実施。4社7名が参加。6回実施済み(8/7、9/3、10/8、11/5、12/3、2/4)。2/4に改善発表会を実施。

(3) 個別課題解決セミナーの開催(県南広域振興局事業と連携)【R7計画：3回】 【新規】

各回、テーマを設定し、取組事例の紹介や取組企業の見学等による勉強会を開催しました。

実績 4回

- ・ 7月31日 第1回「AI画像検査システムの内製化」(参加者：24社77名)
- ・ 11月6日 第2回「ものづくり企業DX先進事例視察」(視察先：プラスエンジニアリング(株)(宮城県)、参加者：11社16名)
- ・ 12月5日 第3回「生成AI活用セミナー」(参加者：8社14名)
- ・ 12月12日 第4回「ものづくり企業外国人材活用セミナー」(参加者：7社10名)

(4) 情報発信

ホームページやSNSを活用し、ネットワークの活動や会員のニーズに応じた情報発信を実施しました。

ホームページのほか、Xにより随時情報を発信。

5 その他

北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年に向けた取組

北上川流域ものづくりネットワークの今後のあり方検討会等を実施しました。

- ・ 8月4日 第1回あり方検討会 各委員が考える課題を共有
 - ・ 10月8日～24日 会員向けアンケート実施(第1回検討会での提案により実施)
 - ・ 12月15日 第2回あり方検討会 アンケート結果の共有と今後取り組むべき課題の確認
 - ・ 2月19日 第3回あり方検討会 検討結果まとめ
 - ・ 3月17日 第2回運営委員会 「あり方検討会」からの提言中間報告、中間報告を踏まえた20周年記念事業実施に係る意見交換
- <「あり方検討会」からの提言中間報告の概要>
- ① 教育機関との連携拡大：小中高校へのアプローチを拡大し、直接的に教員や児童・生徒・学生などへの訴求を図っていく
 - ② 役割の変化：「個別事業の実施」から「地域の取組みを『束ねる』コーディネーター」へのシフト

[参考]検討会委員

所 属	役 職	氏 名	備考
株式会社アイオー精密	代表取締役社長	鬼 柳 一 宏	座長
東北紙器株式会社	代表取締役社長	鳥 越 範 夫	
和同産業株式会社	代表取締役社長	三 國 卓 郎	
谷村電気精機株式会社	代表取締役社長	谷 村 康 弘	
株式会社千田精密工業	代表取締役	千 田 ゆきえ	
株式会社佐原	製造本部長	田 中 義 之	
岩手県高等学校教育研究会工業部会 副会長	黒沢尻工業高校校長	村 上 智 芳	
県教育委員会	産業・復興教育課長	佐々木 宏幸	
商工労働観光部ものづくり自動車振興室	産業集積推進課課長	菊 地 浩 記	

令和7年度 事業実績一覧

【小中学校等対象】

	単位	R 6	R 7		摘 要
		実績	計画	実績	
(1) 工場見学・出前授業支援	回	53	50	48	工場見学39、出前授業9
(2) ものづくり体験教室in工場	回	15	10	16	
(3) 小中学生等ものづくり理解促進 行事開催支援	回	17	15	13	

【高校等対象】

	単位	R 6	R 7		摘 要
		実績	計画	実績	
(1) 実技講習会等支援	回	8	8	5	
(2) インターンシップ支援	校	1	3	7	学校は夏・冬の延べ数
(3) 工場見学・出前授業支援	回	55	50	45	
(4) 地域高度技能人材育成支援	名	1	3	3	専攻科生3名
(5) 高校生の地域企業展示見学支援	回	2	1	0	
(6) 工業系高校で開催される文化祭への 企業出展支援【新規】	校	—	3	4	

【指導者研修支援】

	単位	R 6	R 7		摘 要
		実績	計画	実績	
(1) 実技講習会・講演会	回	2	2	3	
(2) 企業見学会等（小中教員含む）	回	26	5	13	

【会員企業等対象】

	単位	R 6	R 7		摘 要
		実績	計画	実績	
(1) ものづくりいわて塾	回	7	7	7	
(2) 生産性向上のためのからくり改善勉強会	回	6	6	6	
(3) 個別課題解決セミナー【新規】	回	—	3	4	

令和7年度 収支決算書

【収入の部】

(単位:円)

	令和7年度 当初予算額(a)	令和7年度 決算額(b)	差額 (b)-(a)	摘 要
I 会費収入	4,440,000	4,380,000	▲ 60,000	・146会員×@30,000円=4,380千円 ・会費納入対象146社(3社は下期入会のため翌年度から納入) ※全会員納入済み
II 利息収入	45	5,169	5,124	預金利息
III 前期繰越金	1,876,371	1,876,371	0	
IV その他	0	0	0	
合 計	6,316,416	6,261,540	▲ 54,876	

【支出の部】

(単位:円)

	令和7年度 当初予算額	令和7年度 決算額(b)	差額 (b)-(a)	摘 要
I 事業費	5,880,000	3,876,765	▲ 2,003,235	
(内訳)				
小中学生対象	2,500,000	1,911,402	▲ 588,598	・工場見学、出前授業 ・ものづくり体験教室in工場 ・小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援事業
高校生・短大生等対象	1,680,000	1,202,301	▲ 477,699	・出前授業、工場見学 ・高校生ものづくりコンテスト支援 ・実技講習会支援
指導者対象	40,000	0	▲ 40,000	
会員企業等対象	1,050,000	539,157	▲ 510,843	・ものづくりいわて塾、からくり改善勉強会 ・個別課題解決セミナー
その他	610,000	223,905	▲ 386,095	・総会開催経費 ・ホームページ保守管理費等
II 事務費	300,000	242,451	▲ 57,549	・運営委員会開催経費 ・20周年に向けた検討会開催経費 ・郵送費 ・消耗品費等
III 予備費	136,416	0	▲ 136,416	
IV 積立	0	0	0	・20周年記念事業積立金(R8年度予定) ・積立金はR6年度で終了
合 計	6,316,416	4,119,216	▲ 2,197,200	

(収入)6,261,540円－(支出)4,119,216円＝(差引残額)2,142,324円
差引残額2,142,324円は令和8年度に繰り越すものとする。

令和7年度 決算内訳書

【収入の部】

(単位:円)

	令和7年度 当初予算額	令和7年度 決算額(b)	差額 (b)-(a)	摘 要
1 会費収入	4,440,000	4,380,000	▲ 60,000	・146会員×@30千円=4,380千円 ※全会費納入済み ・納入義務会員 当初より2社減
2 利息収入	45	5,169	5,124	預金利息
3 前期繰越金	1,876,371	1,876,371	0	
4 その他	0	0	0	
合 計 (1～5)	6,316,416	6,261,540	▲ 54,876	

【支出の部】

	令和7年度 当初予算額	令和7年度 決算額(b)	差額 (b)-(a)	摘 要
I 事業費 (1～5)	5,880,000	3,876,765	▲ 2,003,235	
1 小中学生等対象	2,500,000	1,911,402	▲ 588,598	
1 工場見学・出前授業支援事業	650,000	555,200	▲ 94,800	・工場見学バス代補助 (26校) ・出前授業の実習材料費支援
2 ものづくり体験教室支援事業	350,000	305,092	▲ 44,908	・材料の購入、傷害保険料、チラシ印刷費
3 小中学生等ものづくり理解促進事業開催費補助	1,500,000	1,051,110	▲ 448,890	・13件に対して補助
2 高校生・短大生等対象	1,680,000	1,202,301	▲ 477,699	
1 実技講習会等支援事業	300,000	198,520	▲ 101,480	・実技講習会報償費、材料費
2 インターンシップ支援事業	0	0	0	・ゼロ予算
3 出前授業・工場見学支援事業	720,000	643,781	▲ 76,219	・工場見学バス代、出前授業講師等謝金
4 地域高度技能人材育成支援事業	360,000	360,000	0	・遠隔地住居支援等 (10千円/人月×3人×12回)
5 地域企業展示会見学支援	300,000	0	▲ 300,000	・高校の他行事と重複し、実施を見送ったため減額
3 指導者対象	40,000	0	▲ 40,000	
1 指導者研修支援事業	40,000	0	▲ 40,000	
4 会員企業等対象	1,050,000	539,157	▲ 510,843	
1 若手従業員等研修支援事業	1,050,000	539,157	▲ 510,843	・いわて塾、からくり改善勉強会、個別課題解決セミナーに係る経費 ・バス借上げが不要となったこと等による減額
5 その他	610,000	223,905	▲ 386,095	
1 ネットワーク総会費	250,000	158,125	▲ 91,875	・定時総会資料印刷代、会場使用料
2 広報費	360,000	65,780	▲ 294,220	・ホームページの改修が不要であったため減額
II 事務費	300,000	242,451	▲ 57,549	・運営委員会開催経費、20周年に向けた検討会開催経費、消耗品、郵送料等
III 予備費	136,416	0	▲ 136,416	
IV 積立	0	0	0	・20周年記念事業積立金(R7なし)
合 計 (I～IV)	6,316,416	4,119,216	▲ 2,197,200	

令和7年度 現預金および備品の状況

現預金

種別	銀行	支店	口座番号	金額	備考
普通	岩手銀行	北上支店	2022722	2,142,324円	

定期預金

種別	銀行	支店	口座番号	金額	預入期間	満期	備考
定期	岩手銀行	北上支店	2133606(3)	250,063円	1年	令和8年5月28日	令和3年度積立
定期	岩手銀行	北上支店	2133606(2)	1,001,940円	1年	令和9年3月12日	令和4年度積立
定期	岩手銀行	北上支店	2133606(1)	500,962円	1年	令和9年3月12日	令和5年度積立
定期	岩手銀行	北上支店	2133606(4)	500,106円	1年	令和8年5月28日	令和6年度積立

(定期預金合計)

2,253,071円

備品等


項	種別	数量	製造会社・品番等	摘要
備品	ビデオカメラ	1	パナソニック HC-V230M	平成26年度購入分
	ラップトップパソコン	1	パナソニック CF-59JYEPDR	平成22年度購入分
	ラップトップパソコン	1	富士通 LIFEBOOK AH77/B3	平成29年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 受信機	30	アツデン UHF RECEIVER 50UR	平成21年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 受信機	12	アツデン UHF RECEIVER 50UR	平成23年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 送信機	2	アツデン UHF TRANSMITTER 50UR	平成21年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 受信機	21	アツデン UHF RECEIVER 50UR	平成29年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 送信機	3	アツデン UHF TRANSMITTER 50UR	平成29年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 受信機	2	アツデン UHF RECEIVER 50UR	平成30年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 送信機	1	アツデン UHF TRANSMITTER 50UR	平成30年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 受信機	10	アツデン UHF RECEIVER 50UR	令和2年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 送信機	1	アツデン UHF TRANSMITTER 50UR	令和2年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 送受信機セット	2	Ronk 620070(送信機1、受信機20)×2セット	令和6年度購入分
	ワイヤレス音声ガイド 送信機	2	Ronk RG2401SV	令和6年度購入分

監査報告書

北上川流域ものづくりネットワーク令和7年度収支決算にあたり、証拠書類等を監査した結果、適正に執行されているものと認めます。


令和8年 4月 14日

監事

木村幸男  (印)

令和8年 4月 14日

監事

鬼柳裕  (印)

令和8年度 事業計画（案）

令和8年度基本方針

- 地域が一体となり優れた人材を育て、岩手で育った人材が地域に貢献していく姿を目指し、小学校からの各段階に応じたものづくり人材の育成に取り組みます。
- 北上川流域ものづくりネットワーク（以下「ネットワーク」）20周年を契機とした事業に取り組みます。

1 小中学校等対象事業

児童や生徒の職業観の醸成や地域企業の理解促進を行うとともに、ものづくりの楽しさを感じてもらう機会を提供し、未来のものづくり人材育成に取り組みます。

(1) 工場見学・出前授業支援【R8計画：50回、R7計画：50回】

学校の希望に応じ、見学先の調整や工程の作成、出前授業講師との調整及び学校への講師派遣などを行うとともに、工場見学に要する経費の補助と、企業が出前授業を行う際に必要となる材料費について支援します。

(2) 親子ものづくり体験教室 in 工場【R8計画：10回、R7計画：10回】

小中学生を対象とした工場見学と工場でのものづくり体験教室を開催し、ものづくりの楽しさを感じてもらおうと共に地域企業を知る機会を提供します。

(3) 小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援事業【R8計画：15回、R7計画：15回】

会員企業、団体会員及び学校会員が、小中学生を対象としたものづくりの理解促進等に係る事業を実施した場合、その経費の一部を補助します。

2 高校・短大等対象事業

工業高校生等の技術向上や資格取得促進等の活動を支援するとともに、地域企業を知る機会を支援します。

(1) 実技講習会等の実施支援【R8計画：8回、R7計画：8回】 【見直し】

工業高校生を対象とした資格取得に向けた実技講習会等の開催を開催します。また、岩手県高等学校教育研究会工業部会が主催する高校生ものづくりコンテストの運営を支援します。

【見直し内容】

技能検定受験者数増に向けて、学校と企業等で支援の在り方を検討します。

(2) **インターンシップの実施支援【R8計画：3校、R7計画：3校】**

工業高校生の就労体験による職業意識の醸成と地元企業の理解促進の機会のさらなる創出を図るため、長期インターンシップや学校の長期休暇を活用した有給インターンシップについて、企業及び学校への情報提供等を行います。

(3) **工場見学・出前授業の実施支援、地域産業講座（専攻科含む）の開催支援【拡充】**

【R8計画：50回、R7計画：50回】

工場見学については、工業高校等の希望に応じ、見学先の調整や工程の作成を行います。出前授業については、学校への講師派遣を行うほか、オンラインによる工場見学の実施を支援します。

また、黒沢尻工業高校専攻科の「地域産業」（出前授業）の開催を支援し、地域企業を知る機会を提供します。

【拡充内容】

オンライン工場見学について、県南エリアの工業系以外の高校へも声掛けを行い、参加校拡大に努めます。

(4) **地域高度技能人材育成支援事業【R8計画：3名、R7計画：3名】**

黒沢尻工業高校専攻科への進学を促進するため、通学困難地域から進学する生徒への家賃等の一部を補助するとともに、黒沢尻工業高校と連携し、各工業高校に対し専攻科及び当事業のPR活動を実施します。

なお、令和8年度の支援対象者は3名です。

(5) **きたかみ・かねがさきテクノメッセ2026 支援事業【新規】**

本年10月に開催が予定されている「きたかみ・かねがさきテクノメッセ2026」の開催に要する経費の一部を支援します。

(6) **工業系高校で開催される文化祭への企業出展支援（県南広域振興局事業と連携）【拡充】**

【R8計画：4校 R7計画：3校】

県立工業系高校で開催される文化祭にもものづくり企業の紹介ブースを設置し、生徒及び保護者に対し、地域ものづくり企業を知る機会を提供します。

【拡充内容】

前年度は県内工業系高校から参加校を募りましたが、工業系以外の高校等へ声掛けを行い、参加校拡大に努めます。

(7) **会員企業の情報発信**

高校生の保護者に対し、学校に集まる機会などにネットワークのチラシを配付し、会員企業の情報発信を行います。

3 指導者対象事業

教員の指導力向上や企業と学校の連携を促進し、未来を担うものづくり人材の育成体制を強化します。

(1) 指導者研修会（実技講習会、講演会）【R8計画：2回、R7計画：2回】

教員等を対象に、企業講師による実技講習会、講演会や「実践的キャリア教育研修会」の開催を支援します。

(2) 企業見学会等支援【R8計画：5回、R7計画：5回】

小中学校の教員による企業見学会の支援、高校の教員を対象とした企業見学会（現地集合・解散型見学会）を開催します。

4 会員企業対象事業

会員企業の従業員の技術力向上に向け、人材育成の取組を展開します。また、会員企業の人材確保・定着につなげるための取組を促進します。

(1) ものづくりいわて塾の開催【R8計画：7回、R7計画：7回】

若手従業員を対象に、TPM活動の現場実践を通じてカイゼンへの気付きを学ぶことを目的に、ものづくりいわて塾を開催します。また、継続的な塾活動を通じて塾生同士の交流を図ります。

(2) 生産性向上のための作業改善勉強会の開催【R8計画：6回、R7計画：6回】【見直し】

作業改善の手法について、現場見学、グループワークや職場での実践により学ぶ勉強会を開催します。

【見直し内容】

からくり改善を含む作業改善の様々な手法を学ぶ勉強会に見直します。

(3) 個別課題解決セミナーの開催【R8計画：3回、R7計画：3回】

各回、テーマを設定し、取組事例の紹介や取組企業の見学等による勉強会を開催します。

(4) 情報発信

ホームページやSNSを活用し、ネットワークの活動や会員のニーズに応じた情報発信を実施します。

5 北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年に向けた取組

(1) 北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年記念事業の実施【新規】

別紙のとおり、北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年記念大会(仮称)を開催します。

(2) 北上川流域ものづくりネットワーク「あり方検討会」からの提言

「北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年記念大会(仮称)において、あり方検討会からの提言をします。

北上川流域ものづくりNW 設立 20 周年記念大会（仮称）について（案）

1 開催の目的

設立 20 周年記念大会（仮称）において、現在取りまとめを行っている「今後のあり方検討会からの提言」の中間報告で示されている「教育機関との連携拡大」、「地域の取組を束ねるコーディネートの役割へのシフト」に関連する取組等を紹介し、次の 10 年に繋げる契機とする。

2 開催時期

令和 8 年 11 月頃（未定）

3 開催場所

北上市内

4 参集者（予定）

ネットワーク会員、学校教員、学生、一般参加者 計 150 名程度

5 テーマ

「選ばれる地域、輝く企業 ～ 企業と学校を『つなぐ』10 年へ～

6 内容

(1) 記念大会

- ① 「あり方検討会からの提言」の発表
- ② 「人材育成」をテーマとした記念講演会（講師未定）
- ③ 「企業と学校が一体となった人材育成」の事例紹介
 - ・黒沢尻工業高校と企業の「課題研究」の取組紹介（予定）
 - ・このほか、企業と小中学校の取組事例などを紹介
- ④ パネルディスカッション
 - ②と③の関係者による「企業と学校が一体となった人材育成の可能性」がテーマのディスカッション
- ⑤ 懇親会

(2) 会場展示

- ① ネットワークの活動紹介パネル
- ② 黒工専攻科の修了研究、産業技術短期大学の卒業・修了研究の展示

7 予算額

2,250 千円（令和 3 年度からの積立金）

8 令和 9 年度以降の事業

企業と学校が一体となった人材育成の取組を希望する学校等があれば、当ネットワークが窓口となり調整する予定。

令和8年度 事業計画数一覧

【小中学校等対象】

	単位	R 8	R 7		摘 要
		計画	計画	実績	
(1) 工場見学・出前授業支援	回	50	50	48	
(2) 親子ものづくり体験教室in工場	回	10	10	16	
(3) 小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援	回	15	15	13	

【高校等対象】

	単位	R 8	R 7		摘 要
		計画	計画	実績	
(1) 実技講習会等支援	回	8	8	5	
(2) インターンシップ支援	校	3	3	7	
(3) 出前授業・工場見学支援	回	50	50	45	
(4) 地域高度技能人材育成支援	名	3	3	3	
(5) きたかみ・かねがさきテクノメッセ2026	回	1	-	-	新規
(6) 工業系高校で開催される文化祭への企業出展支援	校	4	3	4	

【指導者研修支援】

	単位	R 8	R 7		摘 要
		計画	計画	実績	
(1) 実技講習会・講演会	回	2	2	3	
(2) 企業見学会等（小中教員含む）	回	5	5	13	

【会員企業等対象】

	単位	R 8	R 7		摘 要
		計画	計画	実績	
(1) ものづくりいわて塾	回	7	7	7	
(2) 生産性向上のための作業改善勉強会	回	6	6	6	
(3) 個別課題解決セミナー	回	3	3	4	

令和8年度 収支予算書(案)

【収入の部】

(単位:円)

	令和7年度 予算額①	(参考)令和7 年度決算額	令和8年度 予算額②	比較増減 ②-①	摘 要
I 会費収入	4,440,000	4,380,000	4,500,000	60,000	・150会員×@30千円=4,500千円 ・会費納入義務会員150社
II 利息収入	45	5,169	6,000	5,955	・預金利息
III 前期繰越金	1,876,371	1,876,371	2,142,324	265,953	
IV 積立繰入金	0	0	2,253,271	2,253,271	・20周年記念事業積立金より
V その他	0	0	0	0	
合 計	6,316,416	6,261,540	8,901,595	2,585,179	

【支出の部】

(単位:円)

	令和7年度 予算額①	(参考)令和7 年度決算額	令和8年度 予算額②	比較増減 ②-①	摘 要
I 事業費	5,880,000	3,876,765	8,360,000	2,480,000	
(内訳)					
小中学生等対象	2,500,000	1,911,402	2,500,000	0	・工場見学、出前授業 ・小中学生等ものづくり理解促進行 事開催支援事業
高校生・短大生等対象	1,680,000	1,202,301	2,180,000	500,000	・出前授業、工場見学、実技講習会 ・きたかみ・かねがさきテクノメッセ 2026等
指導者対象	40,000	0	40,000	0	・実技講習会 ・講演会
会員企業等対象	1,050,000	539,157	900,000	▲ 150,000	・若手従業員等研修支援 ・個別課題解決セミナー
20周年記念大会	0	0	2,250,000	2,250,000	・講演会謝金、会場借上料等
その他	610,000	223,905	490,000	▲ 120,000	・定時総会関連経費 ・ホームページ保守管理費等
II 事務費	300,000	242,451	400,000	100,000	・運営委員会開催経費 ・郵送費、消耗品費等 ・ネットワーク会員証作製費
III 予備費	136,416	0	141,595	5,179	
IV 積立	0	0	0	0	
合 計	6,316,416	4,119,216	8,901,595	2,585,179	

令和8年度 積立金収支計画書(案)

(単位:円)

	令和8年度 収入額①	令和8年度 支出額②	比較増減 ②-①	摘 要
I 繰越金	2,253,071	0	▲ 2,253,071	令和7年度からの繰越
II 一般会計より繰入	0	0	0	令和8年度は積立金はなし
III 一般会計に繰り出し	0	2,253,071	2,253,071	20周年記念大会経費として
IV 預金利息	200	200	0	
合 計	2,253,271	2,253,271	0	

北上川流域ものづくりネットワーク規約の改正について

1 趣旨

北上川流域ものづくりネットワーク規約について、所要の改正を行うもの。

2 改正内容及び理由

事務局に係る規定の改正

事務局を担う県組織の変更に伴うもの【第17条第1項】

3 改正案

別添新旧対照表案及び改正案のとおり

北上川流域ものづくりネットワーク規約改正 新旧対照表 (案)

改 正 前	改 正 後
<p>第1条～16条 [略]</p> <p>(事務局)</p> <p>第17条 ネットワークの事務局を県南広域振興局経営企画部産業振興室に置く。</p> <p>2 事務局の組織及びその他運営に関する必要な事項は、別に定める。</p> <p>第17条～19条 [略]</p>	<p>第1条～16条 [略]</p> <p>(事務局)</p> <p>第17条 ネットワークの事務局を県南広域振興局経営企画部経営企画室産業振興課に置く。</p> <p>2 事務局の組織及びその他運営に関する必要な事項は、別に定める。</p> <p>第17条～19条 [略]</p> <p>附則 この改正は、令和8年5月29日から適用する。</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	

北上川流域ものづくりネットワーク規約（改正案）

（名称）

第1条 このネットワークは、北上川流域ものづくりネットワーク（以下「ネットワーク」という。）と称する。

（目的）

第2条 ネットワークは、企業、学校、行政が一体となって北上川流域を中心としたものづくり産業を支える人材を育成することを目的とする。

（事業）

第3条 ネットワークは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）学校と企業が共同で行う産業人材育成関連事業の総合調整
- （2）会員（企業・学校等）のニーズ把握
- （3）会員（企業・学校等）への地域の企業（学校）情報の提供
- （4）会員（企業・学校等）からの相談対応
- （5）地域における産業人材育成の進捗状況の評価
- （6）その他、必要な事業

（会員）

第4条 ネットワークの会員は、第2条の目的に賛同し、ネットワークの事業等に参画するものであり、盛岡、花巻、北上、奥州、一関地域の企業、学校、行政、団体を基本とする。

ただし、それ以外の地域の企業等であっても加入できるものとする。

（入退会）

第5条 会員として入会しようとするときは、入会届（様式1）を事務局に提出し、代表の承認を得るものとする。

2 会員は、退会しようとするときは、退会届（様式2）を事務局に提出し任意に退会することができる。

3 正当な理由なく、第6条第1項で定める会費を2か年度納入しないときは、退会したものとみなす。

（会費）

第6条 ネットワーク会員の企業は、年会費3万円を納入しなければならない。

2 ネットワーク会員の学校、行政、団体は、会費の納入義務を負わない。

(役員)

第7条 ネットワークに次の役員を置く。

- (1) 代表 1名
- (2) 副代表 1名
- (3) 運営委員 20名以内
- (4) 監事 2名

(役員を選任)

第8条 運営委員及び監事は、総会において会員の中から選任する。

2 代表及び副代表は、運営委員の互選とする。

(役員職務)

第9条 代表は、会務を総理し、総会及び運営委員会の議長となる。

2 副代表は、代表を補佐し、代表に事故があるときは、その職務を代行する。

3 運営委員は、会務の運営にあたる。

4 監事は、ネットワークの財産状況及び業務執行状況が適正であるかを監査し、総会において報告する。

(役員任期)

第10条 役員任期は、選出された総会日翌日から2年後の総会日までの2年とする。
ただし、再任を妨げない。

2 役員に欠員が生じたときは、その後任の職にあるものをもって充て、その任期は前任者の残任期間とする。

(会議)

第11条 会議は、総会、運営委員会とする。

(総会)

第12条 総会は、定時総会及び臨時総会の2種とする。

2 定時総会は、毎年1回開催し、臨時総会は、運営委員会が議決したとき、又は代表が必要と認めたとときに開催する。

3 総会は、次の事項を審議、決定する。

- (1) 年度事業計画及び予算に関する事項
- (2) 年度事業報告及び決算に関する事項
- (3) 運営委員及び監事の選任
- (4) 規約の変更に関する事項
- (5) その他運営委員会において必要と認められた事項

(総会の定足数及び議決の方法)

第13条 総会の定足数は、会員の過半数とする。

2 総会の決議は、出席会員の過半数の賛成による。

3 ネットワークの会員の議決権は、1会員につき1個とする。

(運営委員会)

第14条 運営委員会は、代表が必要と認めるとき、又は運営委員の2分の1以上が会議の目的たる事項を示して請求したときに開催する。

2 運営委員会は、運営委員及び監事をもって構成する。ただし、代表が必要と認めるときは、運営委員及び監事以外の関係者を出席させ、意見を求めることができる。

3 運営委員会は、次の事項を審議、決定する。

(1) 総会に付議する事項

(2) 代表及び副代表の選任

(3) ネットワークの運営に関する事項（評価を含む）

(4) 会費の改定に関する事項

(5) その他代表が必要と認めた事項

(運営委員会の定足数及び議決の方法)

第15条 運営委員会の定足数は、運営委員の過半数とする。

2 運営委員会の決議は、出席運営委員の過半数の賛成による。

(専決処分)

第16条 代表は、会議を招集するいとまのないとき、また、別に定める軽易な事項については、その議決すべき事項について、これを専決処分することができる。

2 代表は、前項の規定に基づき専決処分したときは、これを次の会議において報告しなければならない。

(事務局)

第17条 ネットワークの事務局を県南広域振興局経営企画部経営企画室産業振興課に置く。

2 事務局の組織及びその他運営に関する必要な事項は、別に定める。

(会計年度)

第18条 ネットワークの会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(その他)

第19条 この規約に定めるもののほか、ネットワークの運営に関して必要な事項は、代表が別に定める。

(施行期日)

この規約は、平成 18 年 5 月 17 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 25 年 5 月 16 日から施行する。

附 則

この規約は、令和 7 年 5 月 30 日から施行する。

附 則

この規約は、令和 8 年 5 月 29 日から施行する。

(様式1)

令和 年 月 日

北上川流域ものづくりネットワーク
代表 様

住所

名称

代表者(職・氏名)

入 会 届

この度、北上川流域ものづくりネットワークへの入会を希望致します。

(様式2)

令和 年 月 日

北上川流域ものづくりネットワーク
代表 様

住所
名称
代表者(職・氏名)

退 会 届

この度、諸般の都合により令和 年 月 日をもって、北上川流域ものづくりネットワークを退会いたします。

令和8年度 北上川流域ものづくりネットワーク役員名簿

【運営委員】

(敬称略)

	所 属	役 職	氏 名	備 考
教 育 界	岩手大学	教 授	西 村 文 仁	
	岩手県立大学	副 学 長 兼 研究・地域連携本部本部長	亀 田 昌 志	
	一関工業高等専門学校	校 長	小 林 淳 哉	
	岩手県立産業技術短期大学校	校 長	森 達 也	
	岩手県高等学校教育研究会工業部会 (盛岡工業高等学校)	会 長 (校 長)	菅 原 基	【副代表】
	黒沢尻工業高等学校	校 長	尾 崎 芳 彦	
産 業 界	(株)ミクニ	盛岡人事総務グループリーダ	定 島 勝 次	
	トヨタ自動車東日本(株)岩手工場工務部	プロフェッショナルパートナー	前 川 芳 樹	
	岩手県工業クラブ	会 長	小 山 田 浩 之	
	盛岡工業クラブ	副 会 長	古 舘 伸 之	
	花巻工業クラブ	会 長	伊 藤 智 仁	
	北上工業クラブ	会 長	佐 藤 満 義	【代表】
	アテルイの里・胆江工業クラブ	副 会 長	中 村 晃 敏	
	両磐インダストリアルプラザ	会 長	金 澤 英 治	
行 政	岩手県	県南広域振興局長	菅 原 健 司	
	北上市教育委員会	学 校 教 育 課 長	多 田 義 孝	

【監事】

北上信用金庫	理 事 長	木 村 幸 男	
(株)鬼柳	代 表 取 締 役	鬼 柳 裕	